

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

将棋の藤井聡太さんが20歳10カ月で最年少7冠制覇を成し遂げたとの報道に、多くの人が自分自身の20歳10カ月は何をしていたら

うかと考えたに違いない。自分を顧みて、その偉業に改めて敬意を覚えてしまう。秋には、史上初の8冠制覇の可能性もある。同じ時間を生きる私達も偉業の瞬間を体験したいものだ。

6月に入り食品値上げが再拡大している。また大手電力7社が1日、家庭向け電気料金

に石油元売り会社などに支給している補助金を9月末日で終了する方針を発表。6月から補助率を段階的に引き下げるそうだ。

ガソリン価格はばかりでなく損害保険会社はインフレの影響で車両の修理費や人件費が上がっているとして、2024年に自動車保険料を引き上げる方針を打ち出したと日本経済新聞などが報道した。

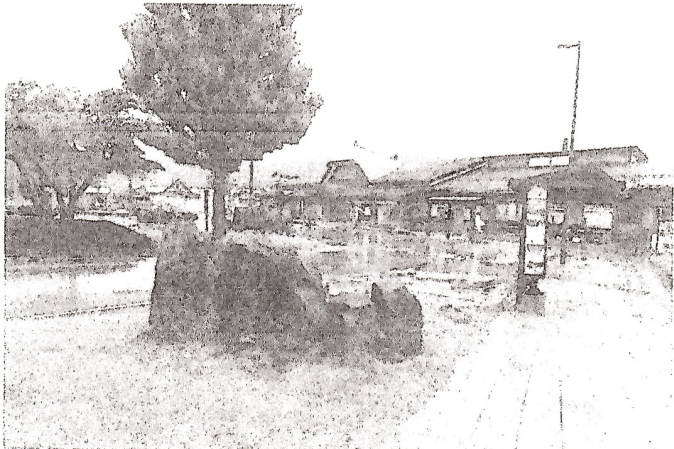
車社会からの産業構造変化に注目だ

の情報もある。長野県内ガソリン価格の軽減に努力する余地はないのだろうか。

マイカー族が撤退する社会が到来するのではと思わせる情報が聞こえてくる。白馬駅周辺に外部資本による大規模な事業計画が進んでいるとの話題だ。新型コロナウィルスの行動制限が解けたことで、不慣れた休日ドライブなどの事故が増えている。今後、増々自動車運転免許の継続要件は厳しくなっていく

のだろうか。再び鉄道交通網が復活する事を見越して鉄道駅周辺の開発が、今後展開されるのだろうか。

そんな思いから信濃大町駅前に開業したホテルルートインに宿泊してみた。観光客とビジネス客に対応するコンセプトを随所から感じる事ができた。観光客とは明らかに異なる工事関係者と思われる客層が多い。天然温泉が疲れを癒やし、好きなものを好きなだけ食べることが可能な充実したバイキング形式の食事提供や心地よい空



信濃大町駅。山岳玄関口駅としての魅力の継続が大切だ

間を演出したコンフォートルームなどが評価されているのだろうか。ホテル周辺の飲食店など(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)